

# ひかり

NOSAIふくしま

2016  
4

創刊号

新NOSAI福島スタート  
組合員皆様の期待に応えていくために

農業・農村の未来を照らす

- P2 …… 組合長あいさつ  
P3 …… 福島県知事祝辞  
P4 …… 組合事務所配置図  
組合機構図  
P5 …… 支所機構図  
P6 …… これからのNOSAIに  
期待すること  
P7 …… お知らせ

# 新NOSAI福島がスタート

本年4月1日、県内9つの農業共済組合が合併し、福島県農業共済組合（NOSAI 福島）が発足しました。組合員の皆様が安心して農業に取り組めますよう、補償の充実や損害防止活動など農家支援事業の強化に一層努めてまいります。

## 組合長あいさつ

組合長理事  
齋藤 勝利



組合員の皆様には、日頃より農業共済事業の運営に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび、四月一日をもちまして県内九つの農業共済組合が合併し福島県農業共済組合が発足いたしました。今般の合併に関し、組合員の皆様のご理解、ご協力と関係各位のご支援に対しまして重ねて心より感謝申し上げます。

農業・農村を取り巻く情勢は、従事者の減少と高齢化など大変厳しい状況にあります。加えて、本県農業は東日本大震災・原発事故からの復興途上にあります。農業共済団体の運営も厳しさを増しており、一層合理的で効率的な運営が求められています。また、J.A.農業委員会の改革、T.P.Pなど政策的にも大きな転換点を迎えてお

り、さらに、農業共済制度も農業経営全体に着目した収入保険制度の導入と併せて見直しが行われる予定となっております。

一方、農業においては近年になり自然災害が頻発しており、さらに獣害等も増加しています。来年で発足七十周年を迎える農業共済団体は、一貫して農業経営の安定に貢献してまいりました。今後ともセーフティネットとしての機能は重要性を増してくるものと考えております。

新組合の発足を機に、財務基盤の強化を図り一層効率的な運営を目指しながら、損害防止活動など組合員皆様のご期待に応えられるよう事業を展開してまいりますので、今後ともご理解、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

## 祝辞

福島県知事  
内堀 雅雄



このたび、県内九つの農業共済組合の合併により、新たに「福島県農業共済組合」が設立されたことを、心からお慶び申し上げます。

また、設立委員の皆様を始め、長期間にわたり設立に御尽力いただいた関係の皆様深く敬意を表します。

農業災害補償制度は、自然災害による損失を補てんする基幹的な農業災害対策であり、農家経営の安定と農業生産力の増進に大きな役割を果たしています。特に、近年は、台風や爆弾低気圧による集中豪雨や暴風、豪雪等規模の大きい災害が頻発しており、農業共済事業のセーフティネットとしての役割がますます重要となっております。

担い手の減少や耕作放棄地の増

加など、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、加えて、本県には、震災や原子力事故に起因する避難地域の営農再開や農畜産物に対する根強い風評の払拭といった克服しなければならぬ課題が存在します。

このような中、新たな気持ちで復興への再スタートを切る「復興・創世元年」に設立されました貴組合には、合併により期待されます合理的で効率的な組織運営の強化や、財務基盤の安定を通して、農業共済事業の充実による組合員サービスの向上が図られますことを大いに御期待申し上げます。

結びに、貴組合のますますの御発展と組合員の皆様の御健勝を心から御祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

## NOSAIの理念

農業は 緑 土 水 を守り  
豊かな食料を供給する産業です  
わたくしたちNOSAIは  
みずからの知と技を磨き  
信頼の絆によって  
損害の防止と補てんに努め  
日本農業の発展と  
うるおいのある社会づくりに  
貢献します



## 役員紹介

組合長理事 齋藤 勝利  
副組合長理事 今福 松司

### 地区担当理事

塩田 金次郎  
佐瀬 初彦  
太田 豊秋  
安齋 俊一  
早川 栄二  
大高 正人  
山田 四郎  
木田傳右工門

### 理事

渡辺 利彦  
後藤 益男  
穴戸 一郎  
遠藤 英記  
佐竹 敏英  
薄井 豊男  
大槻 友保  
渡辺 義夫  
小林 正司  
平野 茂夫  
猪俣 一徳  
星 又工門  
島 義重  
伊藤 輝一  
藁谷 昭夫  
三浦 喜周  
小山 喜男

### 代表 監事

三浦 喜周

## 支所機構図

**県北支所**

〒960-8163  
福島市方木田字谷地 20-3  
TEL. 024-544-2711 (代)  
FAX. 024-544-2726

支所長  
次長

- 家畜課
- 建物農機具課
- 果樹課
- 農産課
- 総務課

**安達支所**

〒964-0806  
二本松市羽石 221-1  
TEL. 0243-23-7777 (代)  
FAX. 0243-22-4849

支所長  
次長

- 家畜果樹課
- 畑作任意課
- 農産園芸課
- 総務課

**郡山田村支所**

〒963-8025  
郡山市桑野 2-1-15  
TEL. 024-933-3307  
FAX. 024-933-0143

田村出張所  
〒963-4312  
田村市船引町船引  
字和尚壇 77  
TEL. 0247-82-0249  
FAX. 0247-82-0460

支所長  
次長

- 家畜課
- 建物農機具課
- 果樹園芸課
- 農産園芸課
- 総務課

**いわせ石川支所**

〒963-6311  
石川郡玉川村大字岩法寺  
字湯神前 11-1  
TEL. 0247-37-1003  
FAX. 0247-37-1181

支所長  
次長

- 家畜課
- 建物農機具課
- 果樹園芸課
- 農産課
- 総務課

**白河支所**

〒961-0912  
白河市旭町 1-240  
TEL. 0248-27-1121  
FAX. 0248-22-0817

棚倉出張所  
〒963-5671  
東白川郡棚倉町大字寺山  
字高瀬田 16-5  
TEL. 0247-33-2261  
FAX. 0247-33-7561

支所長  
次長

- 棚倉出張所
- 家畜課
- 建物農機具課
- 果樹園芸課
- 農産課
- 総務課

**会津支所**

〒969-3545  
河沼郡湯川村大字桜町  
字森台 77  
TEL. 0241-28-1111 (代)  
FAX. 0241-28-1133 (代)

南会津出張所  
〒967-0023  
南会津郡南会津町福米沢  
字観音前 997-1  
TEL. 0241-62-5588  
FAX. 0241-62-4711

支所長  
次長

- 南会津出張所
- 家畜課
- 建物農機具課
- 果樹園芸課
- 農産課
- 総務課

**相馬支所**

〒975-0038  
南相馬市原町区日の出町  
507  
TEL. 0244-23-6236  
FAX. 0244-24-5724

支所長  
次長

- 家畜任意課
- 果樹園芸課
- 農産課
- 総務課

**双葉支所**

〒979-0604  
双葉郡檜葉町北田  
字鐘突堂 5-10  
TEL. 0240-23-6522  
FAX. 0240-23-6533

支所長  
次長

- 家畜課
- 建物農機具課
- 農産園芸課
- 総務課

白河家畜診療センター  
(白河支所内)  
TEL. 0248-23-2010  
FAX. 0248-23-2021

会津家畜診療センター  
(会津支所内)  
TEL. 0241-28-0711  
FAX. 0241-28-0252

浜通り家畜診療センター  
(相馬支所内)  
TEL. 0244-23-6148  
FAX. 0244-23-6158

**いわき支所**

〒970-8054  
いわき市平鎌田町 3-3  
TEL. 0246-24-1166  
FAX. 0246-24-1169

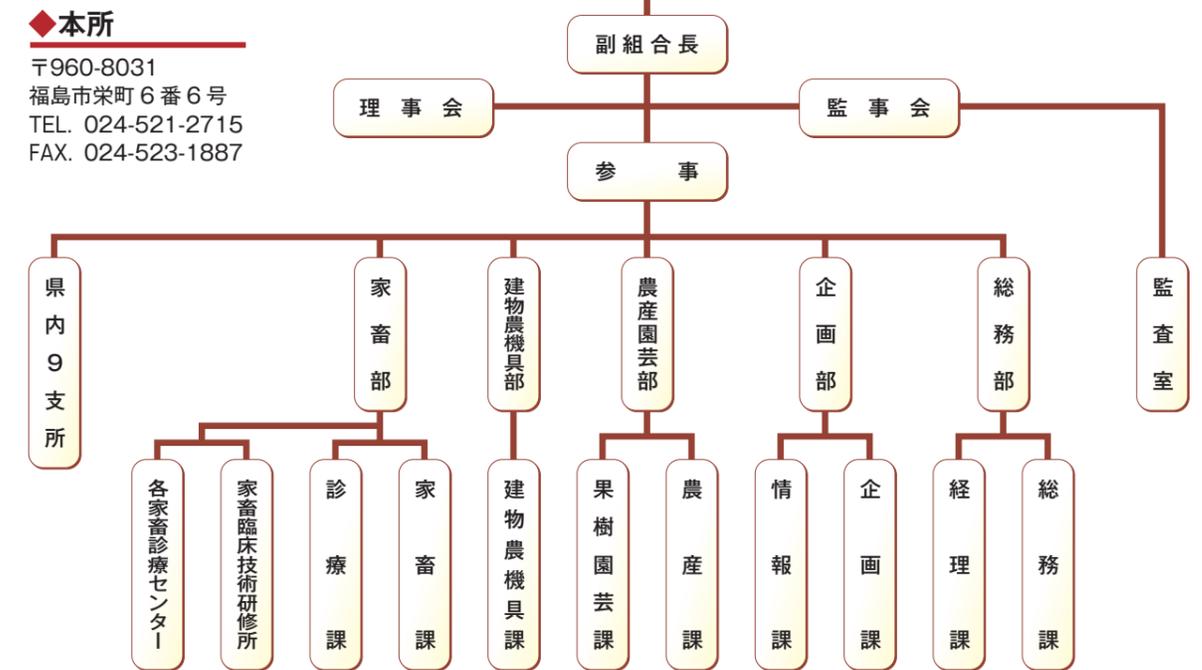
支所長  
次長

- 家畜任意課
- 果樹園芸課
- 農産課
- 総務課

## 組合事務所配置図



## 組合機構図



これからのNOSAIに期待すること  
組合員の声

顔の見える  
NOSAIでいて  
ほしいです。



安達支所  
渡辺 恵美子さん(49)  
本宮市  
●水稲40ア、乳牛29頭

私は酪農を営んでおり家畜共済に加入しています。診療費等が共済金として支払われることにより経営の安定につながっています。県内のNOSAIが一つになることにより更なるサービスの向上はもちろん、今までと同様に農家を第一に考える、地域に密着した顔の見えるNOSAIでいてほしいです。

これからも  
組合員のニーズ  
に応じて  
ほしい。



白河支所  
今井 修一さん(56)  
西郷村  
●乳牛43頭

組合で取りまとめている年2回の削減を毎年利用させていただいています。個人的に削減を申し込むより低価格で行えるので大変助かります。今後も継続してほしいです。合併により組織が大きくなることで細かいサービスが行き届かなくなるのではないよう、組合員の声を聞き、これからもニーズに応えられるように頑張ってください。

農業に  
役立つ情報を  
発信して  
ほしい。



会津支所  
田代 純平さん(30)  
喜多方市  
●チェリートマトハウス7棟

新規就農して4年目になります。園芸施設共済に加入することで、安心して農業に専念できています。被害にあったとき、改修や後片付けの手伝いのようなサービスもあれば良いと思います。これからも農業に役立つ情報などを発信してほしいです。合併しても農家に身近なNOSAIであってほしいですね。

迅速で  
細やかな対応を  
望みます。



相馬支所  
目下与ファーム代表 久米本 米夫さん(60)  
相馬市  
●水稲40ア、イチジク50ア

組織が大きくなると、我々農家の声や要望が届かなくなるのではと危惧されます。今後も地元出身の職員に迅速で細やかな対応をしていただけることを望みます。合併がサービスの低下や対応の遅延などにつながらないよう、役員の方々の意識向上と更なるサービスの充実に期待しています。

現在ご加入いただいております各共済事業の契約は、  
新組合にそのまま引き継がれます。

### 水稲

水稲共済細目書  
異動申告票の提出を  
願います



●各市町村地域農業再生協議会またはNOSAI各支所により水稲共済細目書異動申告票(複写式)が配布されます。(支所により取り扱いが異なります。)  
(平成28年度経営所得安定対策等交付金に係る営農計画書(兼)水稲共済細目書異動申告票)

●水稲共済細目書異動申告票については、作付計画(水稲品種名・水稲以外の作物名)・耕地の異動等を記入し、**引受方式・補償割合(用紙右上部)**を選択の上、**押印**して、各協議会またはNOSAIの

### 家畜

家畜の異動通知は  
忘れずに



期日までに提出をお願いします。なお、提出後に変更を希望する場合は、5月10日までにNOSAI各支所へご連絡ください。

●加入している家畜に導入や出生売却、死亡などの異動があった場合には、必ずNOSAI各支所へご連絡ください。  
家畜の死亡・廃用事故等の共済事故が発生したとき、異動記録に基づき支払共済金を算出します。適正に異動の連絡が無かった場合、共済金が支払われなくなったり、減額されたりすることがありますのでご注意ください。

### 農機具

平成28年度から  
農機具共済無事故割引・  
有事故割増料率制度  
始まる!



無事故割引・  
有事故割増のしくみ  
総合共済にご加入の場合、農機具1台ごとに共済事故による災害共済金の支払いの有無に応じて、

次回契約の掛金が割引あるいは割増になります。2年以上継続加入している農機具で2年間連続して事故が無かった場合は次回契約の掛金が1等級割引となり、災害共済金の支払いがあった場合は次回契約の掛金が1等級の割増となります。共済金額100万の場合、等級別の掛金は左記のとおりです。

### 等級別の掛金

共済金額100万円の場合  
臨時費用特約付

等級	共済掛金(円)
1等級	16,500
2等級	15,000
3等級	13,500
4等級	12,000
5等級	10,500
6等級	9,000
7等級	7,500
8等級	6,000
9等級	5,850
10等級	5,700
11等級	5,550
12等級	5,400

共済責任期間中に共済金の支払いがあれば、1事故につき1等級翌責任期間の掛金が上がります。

2年連続して共済金支払いがなければ、翌責任期間の掛金が1等級下がります。

詳しくは、最寄りのNOSAI各支所へお問い合わせください。

農業共済新聞のご案内

農業共済新聞は、昭和23年4月の創刊以来、「農家に学び、農家に返す」を編集の基本方針として、営農と暮らしに役立つ情報を提供する週刊紙です。

- 発行日 毎週水曜日
- 購読料 月ぎめと年ぎめがあります。詳しくはNOSAI各支所へお問い合わせください。

▼生産現場のアイデアが満載  
栽培や飼養管理、経営の技術、加工や販売のアイデア、豊かな暮らしの実践や女性・高齢者の活動など、農家と地域の創意工夫を紹介しています。



▼分かりやすい農政解説

1週間分の農政の動きをコンパクトにまとめ、ニュースの背景や展望に重点を置いた解説、生産現場の視点からの問題提起を行っています。

▼丁寧なNOSAI制度の説明

各事業の仕組み、必要な専門用語、加入や被害申告の際の留意点などを分かりやすく説明。NOSAIの農家支援活動、NOSAI部長の活動も紹介しています。

▼身近な話題がいっぱい

地域に密着した情報を提供する「福島版」として掲載しています。

新しく購読を希望される方は、本所または最寄りの各支所へご連絡ください。

お世話になりました

平成28年3月31日付けで退職となった職員を紹介いたします。

- NOSAI 県北 佐藤 直樹
- NOSAI 安達 氏家 浩
- NOSAI 郡山田村 森 博信
- NOSAI 吉成 一郎
- NOSAI 永山 尊康
- NOSAI 根本 由香里
- NOSAI 山口 保夫
- NOSAI 横山 義弘
- NOSAI 大竹 一廣
- NOSAI 磯部 由香
- NOSAI 白川 文子
- NOSAI 濱田 正男
- NOSAI いわき 矢吹 福夫
- NOSAI 福島 難波 信之
- NOSAI 鈴木 邦宏
- NOSAI 根本 次男
- NOSAI 半沢 芳光
- NOSAI 角田 元成
- NOSAI 大内 貞二
- NOSAI 吉永 賢一
- NOSAI 原田 博之

新しい仲間です

平成28年4月1日付けで採用となりました。よろしくお願いたします。

- 本所 大河原 浩子
- 木村 大地
- 飯島 佑紀
- 郡山田村支所 佐藤 大樹
- 高木 弘大
- 安齋 早織
- いわせ石川支所 真島 紘佑
- 会津支所 渡部 拓馬
- 山寺 翔太郎
- 伊藤 稔浩
- 稲垣 茜
- 武田 裕太
- 古川 竜也
- 家畜診療センター 平山 貴博(獣医師)
- 竹内 麻依(獣医師)

あとがき

新組合発足に伴い、「広報紙」ひかりNOSAIふくしま」が創刊となりました。本県のNOSAIは、このたび9つの農業共済組合が合併し、新たなスタート地点に立っています。この広報紙名は組合員の皆さまから頂きました多数のご応募の中から決定いたしました。震災を乗り越え、農家の皆さまの「ひかり」輝く笑顔が続いていきますように、また、NOSAIが福島県の農業の今、そして未来を照らしていく「ひかり」のような存在となっていけますようにとの願いが込められています。組合員の皆さまとNOSAIをつなぐ架け橋となり、NOSAIを身近に感じられるような充実した愛される紙面作りに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

表紙写真

会津若松市北会津町で観光いちご園「久ちゃん」を営む手代木さんご一家。ハウスでは、大粒で真っ赤な「さちのか」や「紅ほっぺ」が一面に広がり、親子3世代が助け合いながら、和気あいあいとした楽しい日々を過ごしています。

